

大泉町庁舎建設基本設計に関する住民説明会 ご意見・ご質問

たくさんのご意見やご質問をいただき、ありがとうございました。
住民の皆さまのご意見を参考に、実施設計を進めてまいります。

1 説明会でいただいた「ご意見・ご質問の概要」及び「町の考え方・回答」

番号	ご意見等の箇所	ご意見・ご質問の概要	町の考え方・回答
1	P.1 設計 コンセプト	設計コンセプトとして、「末永く使い続けることのできるサステナブル(持続可能)な庁舎」とあるが、どれほどの耐用年数を想定した計画なのか。	庁舎建設後の大規模改修、長寿命化改修を行う前提で、100年程度の耐用年数を目指す計画になっております。
	P.3 配置計画	庁舎を拠点とした複合型の施設を想定しているとのことだが、具体的にはどのような施設の複合化を想定しているのか。	現在検討中ではございますが、公共施設の耐用年数やまちづくりの観点から、公民館、保健福祉総合センター、図書館を候補として考えております。
	P.3 配置計画	庁舎を拠点とした複合型の施設について、今後DX化が進展していく中で、複合化の需要があるのかという疑問がある。	施設の複合化の需要については、貴重なご意見として参考にさせていただきます。
	P.3 配置計画	庁舎建設後、計画地周辺の住宅に対して影響する日照時間及び日影の想定について確認をしたい。	最も日照時間の短い冬至でのシミュレーションにより、15時30分から16時30分頃(日没)までの間で計画地北側住宅の地面に対して日影がかかることを想定しております。 なお、住宅壁面から庁舎壁面まで約55メートルの距離を確保することで、建築基準法における日影規制を遵守するとともに、より日影の影響が少ない配置計画としております。
	P.3 配置計画	計画地北側の道路にかかる日影の影響で、積雪の際に道路が凍結することが考えられるのではないかと。庁舎の配置を南側に移動させることは可能なのか。	計画地北側の道路面に日影がかかる時間は、最も日照時間の短い冬至でのシミュレーションにより、15時から16時30分頃(日没)までの間を想定しております。 また、一日の中で4時間日影がかかる部分、2.5時間日影がかかる部分については庁舎敷地内で収まるため、積雪時の道路の凍結への影響は少なく、庁舎の配置を南側に移動させる必要はないと考えております。
	P.3 配置計画	計画地周辺住宅からの、庁舎建物の見え方、庁舎建物からの日影について、3Dシミュレーション等でイメージを作成し、それを見せていただくことは可能か。	設計業務委託事業者と協議の上、計画地周辺から見た場合の完成予想図の作成及び公表について検討してまいります。

番号	ご意見等の箇所	ご意見・ご質問の概要	町の考え方・回答
2	P.3 配置計画	庁舎建設後は周辺道路の交通量などに変化が生じることが予想される。交通安全の確保のため、関係各所と協議し、信号機・標識の設置や位置の再検討を行っていただきたい。	交通安全の確保については、関係各所と協議の上、対策を検討させていただきます。
3	P.3 配置計画	計画地北側住宅への配慮は良い。	-
	P.3 配置計画	建設工事に関する周辺住宅への説明を期待をしている。	-
	P.3 配置計画	計画地北側住宅が庁舎から見えにくいような工夫をしていただきたい。	庁舎の北側には倉庫などを配置する設計としておりますが、窓などは北側に設置しないことを検討するとともに、スタッフルームなどの職員の滞在時間が長い居室については、窓を高く設置したり、曇りガラスを採用するといった対策を検討しております。
	P.1 設計 コンセプト	ユニバーサルデザインの観点で、色覚障害の方々への配慮をしていただきたい。	今回いただいたご意見を踏まえて、設計業務委託事業者と協議の上、対応を検討してまいります。
4	P.9 防災計画	ガスコージェネレーションシステムの燃料は天然ガスなのか。また、コージェネレーションということで、発電以外にはどのような用途を想定しているのか。	ガスコージェネレーションシステムの燃料は災害時にも供給停止の可能性が低い中圧ガスとなります。また、発電の際に発生する熱を空調の熱源として利用することを想定しています。
	P.9 防災計画	平常時での、ガスコージェネレーションシステムの発電量と電力会社から供給される電力量の比率はどの程度のなのか。	ガスコージェネレーションシステムの発電量は35kWとなります。災害時には、非常用発電機、ガスコージェネレーションシステム、太陽光発電設備の3系統の電力にて対応してまいります。

番号	ご意見等の箇所	ご意見・ご質問の概要	町の考え方・回答
5	P.11 概算 事業費と 財源計画	庁舎建設用地取得の費用と経緯を教えてください。	<p>庁舎建設用地取得の費用は約7億4000万円となります。</p> <p>庁舎建設用地取得の経緯としては、庁舎建設の取り組みを進める中で、好条件での用地取得が可能となったことに加え、総合的なまちづくりの観点から今後のまちづくりの拠点としての整備を目的に一定規模の用地の取得を決定いたしました。</p> <p>また、町長による熊本地震により被災した自治体への視察により、建設費用・解体費用が高額となる仮設庁舎の建設を見送る判断をおこない、仮設庁舎を建設せずに庁舎を建設するために必要となる用地を取得いたしました。</p>
	P.11 事業 スケジュール	建設中に文化財などが発掘された場合の対応を検討していただきたい。	文化財の調査については、貴重なご意見として承らせていただきます。
	P.5 各階 平面計画	エコシャフトの耐震性と積雪などの今後の気象条件の変化への対応について検討していただきたい。	エコシャフトの構造上の強度については、貴重なご意見として参考にさせていただきます。
	P.7 断面計画	<small>かなばかりず</small> 矩計図(建物の一部を切断して、納まりや寸法等を細かく記入した断面図の詳細版)を今後の説明会でお示しいただきたい。	今回いただいたご意見を踏まえて、設計業務委託事業者と協議の上、対応を検討してまいります。
	P.7 断面計画	約17.5mという庁舎の高さは、実質的には4階建て相当であると考えている。	-
	P.7 断面計画	不陸(面が水平でなく、凹凸があること)により床の割れが発生することがないようにしていただきたい。	床のヒビ割れについては、貴重なご意見として参考にさせていただきます。

番号	ご意見等の箇所	ご意見・ご質問の概要	町の考え方・回答
6	-	(株)桂設計での公共施設等の設計に関する実績を教えてください。	近隣自治体としては館林市庁舎及び館林地区消防組合消防本部・館林消防署庁舎を設計しております。 有名な建築物としては日比谷公園大音楽堂を設計しております。
	P.3 配置計画	面積が小さく、人口の多い大泉町での土地利用という観点では庁舎の高層化が求められるのではないか。	庁舎の高層化については、貴重なご意見として参考にさせていただきます。
	-	設計上でのSDGsとの関連性を教えてください。	SDGsとの関連性としては、計画の策定や設計、工事、庁舎供用開始後の町の事業の中で、SDGsの考え方を反映した取り組みを実施していきたいと考えております。
	-	職員の方が効率的に働くための工夫について教えてください。	十分な執務空間の確保、フリーアクセスフロア（床の上にネットワーク配線、電気配線などを配置するための一定の空間をとり、その上に別の床を設けた二重床）の採用、無線LANの導入、ユニバーサルレイアウト（組織機構の変更にも柔軟に対応できる机の配置）の導入等により効率的かつ円滑な事務処理の実現を目指しております。
7	P.3 配置計画	駐車場にゲートを設置するのか。	来庁者用駐車場には駐車場の適正な管理を目的としたゲートの設置を検討しております。
	P.3 配置計画	駐車場から庁舎までをアクセスする歩道が不足しているのではないかと。	駐車場から庁舎までをアクセスする歩道については各方面に対して安全に配慮した歩道の確保を検討してまいります。
	P.3 配置計画	駐車場の出入り口が一箇所では混雑するのではないかと。	緊急時には非常用の出入り口を開放することで混雑を緩和していきたいと考えております。